



www.kobayashi-mio.tokyo

小林みお

つむぎ便り 24

議会報告 2026 夏号

皆様、お元気でしょうか。久しぶりのつむぎ便りです。この一年は選挙が多い一年でした。早いもので、市議会議員3期目も残り1年を切りました。皆様のお役に立てているか、いつも自問自答を繰り返しています。約1年前に議会構成が変わってからは、今までにない議会運営となっています。前回3月定例会では、大きな議案が否決されるということもありました。考えさせられることも多く、改めて議会や議員の役割を身に沁みて感じている所です。

東村山市議会議員 小林美緒

令和7年6・9月議会報告

6月で質問したことを、9月でも質問しました。6月から9月の間で答弁が前向きになったことが多かったので、まとめてご報告します。

東村山駅について

- 連続立体高坂事業のスケジュールは?**
令和10年度末までに鉄道全線の高架化。令和12年度までに鉄道附属街路の整備。
東口駅前広場の再整備は令和8年から設計。令和11年以降順次共用開始。東西整備も行う。
- 東村山駅の高架から市役所前のインディペンデンス通りを結ぶ「JA跡地」の利用は?今後の導線を考えても購入した方が良いのでは?**
未定→後に購入の方向性が示されました。



皆さんは、東村山出身の羽出山岡を知っていますか?
北山小学校、東村山第四中学校を卒業しています!
大きな身体ですが、笑顔は優しい注目の方士です!
わんぱく相撲出身ということもあり、今年のわんぱく相撲東村山場所には来てくれました!



今年の命日もプロジェクトメンバーで銅像を綺麗にしました!

- 東村山駅の連続立体交差化事業と並行して進むセンター地区構想は今後の東村山の発展において大きなチャンス。今後の人口動態等鑑みると、市内の多数駅に保育ステーションを設置しては?**
子育て世代が子どもを育てやすく暮らしやすい環境を整えることにより、子ども・若者・子育てはもとより、幅広い盛大の皆さまに選ばれるまちの実現につながる施策となり得るのではないかと捉えている。
- 志村けんさんの銅像の取り扱いについて。同氏の常設展の誘致。温浴施設の誘致を提案する。**
西武鉄道と協議していく。常設展については持続可能なビジネスモデルが必要。温浴施設については、市民のニーズも高い。市場性等、一定の調査や検証が必要。

富士見町エリアについて

- 5 富士見町エリア、今後の公共施設再生や、サッカーグラウンドとしての活用も含め経産省のグラウンドの購入は必須。**
公共施設再生については令和12年度までに検討に着手。購入に関して検討。

多磨全生園について

- 6 多磨全生園将来構想が完成。未来へ残す人権の森、いのちを育み癒す森というサブタイトルの元に、女性専用の総合病院(ナショナルセンター)を誘致してはどうか。**
全生園という場所に誘致するは、意味があると考える。



令和7年12月議会報告

久米川駅南口について

- 1 様々な話し合い等が行われ、再整備案が広場空間を東側に配置する案が決定した。課題はあるか?**
西友通りの一通が変更になる可能性やバスの待機場へのルートなど。
- 2 線路の拡張、駅舎の建て替えについて**
両者については東京都と西武鉄道と協議中。
- 3 樹木やトイレは?**
決定した再整備案では樹木は抜根。再利用も検討。トイレは広場内に限らずどこかへ配置したい。
- 4 久米川から八坂までのまちづくりを1日でも早く進めてほしい。**



未来のストリートデザインワークショップの第4回参加者を募集しています ※初めての方も歓迎!

オープンプラスで頂いたご意見を参考に、ブラッシュアップした未来スケッチをお見せして、令和8年度中の策定に向けて意見交換を行う予定です。

【申込はこれから7月17日(金)まで】
7月22日(水): 18時30分~20時30分
23日(木): 10時00分~12時00分
※内容は同一です
場所: 安町ふれあいセンター 集客室



令和8年3月議会報告

八坂小学校、集団登校廃止による通学路の安全確保について

- 1 保護者の負担等から集団登校がなくなったが、新一年生もいるため安全な通学路を望む。近隣市には大型スーパーもオープンされるため、保護者頼みにせず教育委員会としても対応を。**
児童通学確認員の増加で様子を見る。

誰が見てもわかる、未来の見える東村山を!について

- 1 東村山版「統合報告書」を作ると聞いた。一目で財務情報・非財務情報がわかる統合報告書は市内外の人にとって東村山を知る良い機会になると思う。パイプのような物を作って、まずは確実な市内ファンの獲得に努めてほしい。企業版ふるさと納税の人材型として当市に市政アドバイザーとして来て頂いている方が進めてくださっているとのこと。期待しています!!**

令和8年6月議会報告

ウェルネスな東村山で「健康・繋がり・まちづくり」について

- 1 20代—40代を中心とした現役世代の健康について。地域との繋がりの希薄化や孤立孤独について。生活習慣病やメンタルヘルスの予防について。課題はあるか？それぞれであると認識している。
- 2 健康寿命延伸や医療費削減の観点から、現役世代を含めた早期の予防投資は重要と考えるが？4月よりスマートウェルネスシティ首長研究会へ参加している。重要であると認識している。
- 3 健康のために運動しよう！ではなく、楽しく参加した結果、健康になっているという状況を作りたい。例えば、第一日曜日の朝、近所の公園に行ったら近所の人が集まっていて、そこにはトレーナーさんがいて40分くらい皆さんで運動して「また来週ね」と言って帰っていく。そんなソフトな繋がりをうむ「全世代型ウェルネス東村山」を作る。これまでの「支える福祉」に加え「未病を防ぐ予防型まちづくり」を市政運営の柱の一つとして位置付けていくことを提案する。



その他ご報告

令和8年3月議会で萩山小学校の建て替えに関する契約議案が否決された件について

老朽化の進む、萩山小学校と、周辺の公民館や図書館、集会所、憩いの家、児童クラブの機能を集めた複合施設を、設計・施工・維持管理の一括方式で整備(延べ19年、予算総額80億)

令和12年度新施設オープンに向けた契約議案が議会で否決されました。15年程の時間をかけて丁寧に進めて来られた議案でしたので、地域に住まう皆様は不安から始まり様々なご意見はあるものの、多くの方が楽しみにされているものでした。ここから、地域の方々の意見を取り入れながら詳細を決めていく予定でした。賛成したのは、自民党と公明党。その他、12名は反対されました。反対される方のご意見としては、ソフトが決まってないのにハードを作るなどという主張が多かったかなと思います。私の意見としては、提供するサービスの骨子はアクションプランと要求水準書にまとめてあるので、それを提供するハコを発注することに問題はない。設計や工事にも時間がかかるのに、5-6年先に提供するサービスを今ここで決め切る方がリスク。時代は変わる。とにかく、今の段階としては柔軟な使い方ができるハコを作ることが重要。これから時代に合わせた施設を住民と一緒に作っていく。なので今回はDBM+Oの手法をとっている。(DBM+Oは民間包括委託型PPPの一種。簡単にいうと、施設を長く良い状態で使うという手法。施設の老朽化に伴い最近では学校の建替えがこれが採用されることが増えている。)目の前の事から積み上げてきた時代よりは、何事もバックキャストで考える時代にきてますけどね…。と思っていたら、熊本八代市での収賄事件が発覚し、この事件に関わっていた会社が今回のJVに入っていたとのもことで、6月へ議案の再提出も見送りへ。。。物価高騰、人材不足が続く中で、恐らく同じ予算で議会通過することは難しいでしょう。皆さんから、お預かりした税金で効率よく、将来にツケを回さず、安全なまちづくりをすることが我々議員の仕事です。改めて、この仕事の重責を感じたところです。



北山公園の菖蒲



そろそろの多摩湖梨



小林美緒

市政に対するご意見や、疑問など
コチラのフォームから受付ます！
お気軽にどうぞ！



地元衆議院議員 木原誠二代議士と、ともに

2月の衆議院総選挙において7期目の当選を果たさせていただきました。
現在、7期目の最初の国会(特別国会)に臨ませていただいております。
現在の主な私の仕事について、3点ほど報告させていただきます。

○法務委員会筆頭理事・成長戦略本部幹事長として

国会では、法務委員会の筆頭理事として、道路交通法の改正や入管法の改正、さらにはいわゆる再審法の改正などに取り組んできました。

また、引き続き、高市政権の本丸である「成長戦略本部」の幹事長として、政府与党の成長戦略策定の責任者を務めております。今後夏の予算編成に向けて、高市政権が掲げる17の成長戦略分野への投資計画を詰めていきます。

○中東情勢への対応について

イランでの戦闘が始まり4か月が経過し、先日ようやく戦争終結に向けた当面の合意が取り交わされたと報道がありました。私は、かつてイラン・テヘランに住んでいたこともあり、現在も日イラン友好議員連盟のメンバーとなっています。恒久的な平和と安定に向けて、できることは限られていますが、少しでも役立っていきたくと思います。しかしながら、長期間にわたるホルムズ海峡封鎖により、世界経済そして日本経済には既に大きな影響が出ています。とりわけ石油や石油関連製品の供給については世界的な影響が出ています。幸い、我が国においては、国家備蓄制度を活用するとともに、代替ルート確保等の政府・民間をあげての賢明な努力がなされてきましたが、地域経済の現場では今もなお様々な影響が出ています。地域の中小・小規模事業者の皆様の具体的なお困りごとについては、可能な限り対応してまいりたいと思います。

○AI・オンチェーン金融PT座長として

現在、世界はAI(人工知能)とブロックチェーン技術の急速な発展により、大きな転換期を迎えています。今後は、購入、決済、契約、融資、配送といった別々の経済活動がシームレスに連結されるとともに自動化され、24時間365日、人の手を介さずに処理される社会が到来すると考えられます。

その基盤となるのがAIとブロックチェーンです。AIが正しい判断を行うためには信頼できるデータが不可欠であり、改ざんが困難で透明性の高いブロックチェーンは極めて高い親和性を持っています。また、送金や決済、預金、融資などの金融機能をブロックチェーン上で実現する「オンチェーン金融」によって、金融と産業がシームレスにつながり、新たなサービスやビジネスの創出が期待されます。

既に、米国ではステーブルコインやトークン化預金の活用が進み、中国でもデジタル人民元の実装が進展しています。日本が対応を怠れば、将来的に決済や金融インフラを海外に依存することとなり、経済安全保障や金融・通貨主権に関わるリスクを抱えることにもなります。

そこで、AI・オンチェーン金融PT座長として、今回提言を取りまとめました。具体的には、①金融を18番目の成長投資分野として確立し、官民連携で大胆な投資・普及促進を進めること、②「AI・オンチェーン金融アジア政策対話フレームワーク(仮称)」を創設し、アジア諸国との連携を強化すること、③国債のトークン化やトークン債発行など具体的なユースケースを積み上げ、社会実装を加速すること、などを掲げました。

AIとオンチェーン金融の融合は、日本経済の成長と国際競争力の強化、そして金融主権の確保につながる重要な国家戦略です。今後も政府・党・金融界・経済界・有識者と連携しながら、日本が世界をリードする「AI×オンチェーン金融国家」の実現に向けて誠心誠意で取り組んでまいります。

Tsumugi コラム 週に一度、多摩湖まで歩いたり少し走ったりしながら朝活するようにしています。(ただたったの数回ですが、笑)普段観ない景色や、四季を感じることは身体にも頭にも良さそうです。ただ、多摩湖がとっても遠いです。笑。自分の健康ポイント貯めていこうと思います！



PROFILE 小林 みお

昭和 57 年生まれ 福岡県にて生まれる。5 歳の時、東村山へ。美住幼稚園 → 八坂小学校 → 東村山第一中学校 → 都立田無高等学校 → 彩栄保育福祉専門学校卒。介護福祉士を取得し、社会福祉法人千曲会 健光園にて勤務。30 歳を期に退職。今しかないという想いで地元東村山で仲間と久米川阿波踊り大会の復活に向け活動始める。無事復活を果たし、仲間と東村山に感動する事をきっかけに市政に興味が出る。平成 27 年東村山市議会議員選挙において初当選。現、東村山市議会議員 3 期目。令和 7 年 4 月武蔵野大学入学。都市整備委員会、生活文教委員会、広報広聴委員会、政策研究会、東京都後期高齢者医療広域連合議会議員、東村山市社会福祉協議会 評議員、東村山防衛協会女性副部長、東村山サッカー協会会長、予算委員会副委員長、議会運営委員長など

議会インターネット配信の案内 東村山市議会

過去の議会の様子はインターネットからもご覧いただけます。

発行 Tsumugi 小林 みお を交える 美緒つむぎの会

189 - 0013 東京都東村山市栄町 3-7-21 1 階 Tel / Fax 042 - 306 - 1365
E-mail mio.tumuginokai@gmail.com http://www.kobayashi-mio.tokyo

